

かいのき児童クラブ便り



子どもたちの豊かな学びのために



H28年度 春号

H29. 4. 15

入学・進級おめでとうございます！

新しい仲間を迎え低学年もひとつ学年があがり、すっかりお兄さん・お姉さんの顔になってきています。はじめてきた友達に朝の準備を教えてくれたり、下駄箱のシールを張ってくれたりとお世話をしてくれています。

『今日から新しい学年？』 初日朝 開口一番に来た子が尋ね

てきました。春休み開所時から新学年での生活が始まるので何も気にせず『もちろん！新一年生も来るからね。』と言うと、『ヤッター！！入れる！』とガッツポーズです。そこで初めて今日から4年生高学年のソファのあるスペースへ入れることへの喜びだったのだとわかりました。ただロッカーで仕切っただけのスペースでも、そこでマンガを読んだり、時には、高学年で行う活動の相談をしたりしています。あこがれもあったのでしょう。この日早速高学年で班決めやお楽しみ会を考えてくれていました。

低学年は・・・朝の会やお昼、おやつなど日直さんが前であいさつをしてくれるのですが、こっそり遊びの中で前の場所に座り、日直さんごっこをしている姿を見つけました。どの子も上のお兄さんやお姉さんへの憧れを持ち『あんなふうになりたいなあ〜。』と思うのも異年齢での生活だからですね。

高学年スペース（4年以上）



木に登りスラングをむすぶ女子！



やりたいこと！ 今回低学年女子の間で木登りが流行りました。初めは、ただ上っていただけから上がったついでにブランコ用のロープをかけたたりターザンみたいな物作ったりとなかなかのお転婆ぶりです。危ないなあと思いつながら子どもたちには、『手を離さないこと。自分で上がれる子しか上がらないこと。』など約束をします。またどんな上がつっていく子には、先は、枝が細くなっていることなども声をかけ注意します。自然がいっぱいあるからこそ子どもたちのやりたい！が、かいたきでは、実現できています。やりたいには、自分の命を守ることもついてきます。